

「老後資産形成に関する継続研究会」の発足について

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

[\(https://www.nensoken.or.jp/\)](https://www.nensoken.or.jp/)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構（東京都港区，理事長高山憲之）は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社（東京都千代田区，代表取締役社長兼最高経営責任者本田直之）の協賛のもと、令和3年1月より「日本における老後のための資産形成に向けた基礎的条件に関する研究会」（座長 慶応義塾大学経済学部 駒村康平教授）において研究を進め、本年2月に報告書を公表いたしました。去る11月14日、当該研究事業を継続するための新たな研究会を立ち上げ、引き続き、同社の協賛のもと、研究を行っていくこととしました。

本研究では、これまでの研究で得られた考察をもとに、（1）長期分散・ポートフォリオ投資の促進の観点から効率的な老後資産形成への後押しのための方策の研究、（2）資産の「見える化」と「長寿化」に対応した情報プラットフォームの拡充やリスク資産の取崩しを含む金融ニーズへの支援のための研究、（3）資産形成・管理にかかる知識・理解の向上のための生涯を通じた教育・相談体制の充実や地域における金融と福祉の連携の可能性についての研究を行っていくこととしております。

調査結果は、2023年度中を目途に公表の予定としております。

<研究会委員（敬称略）>

慶応義塾大学ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター長／経済学部教授 駒村康平（座長）

（1）

マーサー・ジャパン株式会社資産運用コンサルティング部門プリンシパル 青木大介

株式会社大和ファンド・コンサルティングファンド調査部長 今福明子

株式会社オフィス・リベリタス代表取締役 大江加代

野村資本市場研究所ニューヨーク主任研究員 岡田功太

立教大学法学部国際ビジネス法学科教授 島村暁代（副座長）

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社 ソリューションズ・ストラテジスト 瀧川一

野村資本市場研究所研究部長 野村亜紀子

日本インベスター・ソリューション・アンド・テクノロジー株式会社理事 浜野健一

NEC企業年金基金常務理事兼事務局長 本間智克

（2）

三井住友信託銀行株式会社執行役員資産形成層（職域）横断領域副統括役員 井戸照喜

帝京大学経済学部経営学科教授 上田憲一郎（副座長）

第一生命保険株式会社DC・投信事業部長 宇張前ゆみ子
三井住友信託銀行株式会社ライフアドバイザー一部調査役 清永遠太郎

(3)

ファイナンシャルプランナー・社会保険労務士 井戸美枝
三菱UFJ信託銀行株式会社年金コンサルティング部上席研究員 菅谷和宏
株式会社ニッセイ基礎研究所上席研究員 中嶋邦夫(副座長)

【お問い合わせ】 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号NBF高輪ビル4階
公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
(担当) 審議役 西岡 隆
(電話) 03-5793-9412 (E-Mail) soumubu@nensoken.or.jp